

木津川市社会教育委員会 開催結果要旨

会議名	令和8年度 第1回 木津川市社会教育委員会		
日時	令和8年4月15日(水) 13時30分～15時30分まで	場所	市役所4階 会議室4-4
出席者	委員	■高原 和子 ■木村 勝 ■三上 かず子 ■花田 康子 ■橋本 京子 ■井上 若菜 ■渡邊 素子 ■藤澤 正典 ■今井 清美 ■石田 康二 ■芝原 昌代 ■武田 光弘 ■河原 勝彦 ■藤木 京 ※ □:欠席者	
	事務局	中島課長、堀課長補佐、神田係長、徳田係長、松岡主事、並河教育専門員	
<p>1. 開会 ・高原委員長から開会にあたり挨拶があった。</p> <p>2. 議題</p> <p>①人事異動に伴う職員の紹介について 人事異動に伴い新たに社会教育課に配属及び社会教育委員を担当する職員の紹介を行うとともに、令和8年度の社会教育課の職員体制を説明した。</p> <p>②令和8年度社会教育課の主な予算について 資料を基に事務局より令和8年度社会教育課の主な予算について、説明を行った。 ・歳入については、約5千万円となり、令和7年度比で約10パーセントの増加となる。 社会教育施設利用者のコロナ禍からの回復に伴う増加を見込んでいる。 ・歳出については、総額で約6億6千万円となり、令和7年度比で約30パーセントの大幅な減額となる。 施設管理事業費において、令和7年度の山城総合文化センターの大規模改修(約2億5千万円)が令和8年度に繰越措置されたこと及び公共施設包括管理制度の開始による減額を考えると、令和7年度と比較して約1パーセント程度の減少となる。 ・令和8年度の主な事業として、山城総合文化センター舞台機構改修工事(約4千万円)、山城プール屋根改修工事(約1千2百万円)、加茂文化センター空調設備・照明設備・特定天井改修工事(約1億4千万円)、中央体育館柔道場修繕事業(約3百万円)及び木津川台テニスコート修繕費(約6百万円)を説明した。</p> <p>(藤澤委員) 山城総合文化センター及び加茂文化センターの大規模改修を行うことで、会館の改修関係は終了する理解でよいのか。</p> <p>(事務局) 大きな会館の内装備品と内装の大規模改修は概ね令和8年度をもって完了となる。しかしながら、躯体の長寿命化が必要となるため、高額のコストがかかってくると考えている。</p>			

(藤澤委員)

山城総合文化センターの工事が繰越した事情を教えてください。

(事務局)

建築物価上昇や建築業界の人手不足等により、令和7年4月の入札不調となったためである。

(藤澤委員)

図書館の蔵書新規購入に係る費用はどの程度か。

(事務局)

毎年1千万円程度の予算を確保している。

(花田委員)

加茂文化センターの利用者から、和式のトイレが多いと声があがっているが、どのような状況か。

(事務局)

トイレの洋式化も大規模改修等に合わせて順次取り組んでいる。

②部会について

令和8年度の各部会については、令和7年度と同じ体制とすることを確認した。

また、任期内の役員・委員等については、継続して同じ委員が担当することを確認した。

3. その他

事務局から今年度の社会教育委員関係事業の予定について、説明を行った。

次回会議の日程調整を行い、次のとおり開催することとなった。

・全体会 6月18日(木) 午後1時30分～

※両部会については、終了後に部会ごとに調整することとなった。

4. 閉会

三上副委員長から閉会の挨拶があった。

以上

その他特記事項

なし